

2023  
3  
月号

# 県民の森 だより



発行

宮城県 県民の森管理事務所 TEL&FAX 022-255-8801  
〒981-0121 宮城県宮城郡利府町神谷字菅野沢41  
(指定管理者) 特定非営利活動法人 宮城県森林インストラクター協会

入園料：無料  
利用時間：4月～10月/9時～16時30分  
11月～3月/9時～16時

HPはこちら!

冬鳥の北帰行が毎日続いております。

啓蟄を迎え、陽だまりでは『マンサク』が黄色い花弁を広げ、褐色の園内に春の訪れを忍ばせています。『春の妖精』たちも、これに負けまいと顔を出し始め、咲き誇る時を今か今かと待ち望んでいて、これから日々明るく賑やかな園内になります。まだ静かな園内で『春の妖精』を堪能して頂ければ嬉しいです。(所長：蜂谷仁)

## 防火巡視中!

警備会社の全日警と共同で園内を防火巡視中です。この制服姿を見かけた時にはお気軽にお声がけください。

園内は火気厳禁、そしてもちろん禁煙です。少しの油断が大惨事となってしまいます。



火災の原因の多くはタバコのポイ捨てです。40年前の山火事の悲劇を二度と起こさないためにも、皆様のご協力をよろしくお願いいたします。遊歩道は自転車やバイクの乗り入れも禁止です。



## タバコのポイ捨て厳禁!



県民の森のお勧めスポット～NO.18～

## 四季の森の春

宮城県 県民の森は、明治100年記念事業として計画され、昭和44年10月に誕生しました。

その後、昭和49年と平成4年・平成6年に四季の森方面(165ha)が追加され現在の面積(443ha)となりました。四季の森は昭和58年4月に、隣接する団地造成工事現場から発生した林野火事で大半が焼失、これを免れた中央記念館周辺と比較すると林相が大きく変わっていることがわかります。



「うづきの道」や「まんさくの道」のマンサクが黄色い花を咲かせ春の到来を知らせてくれます。

続いて「ミツマタの道」でミツマタが開花、温もりを感じ始めた各遊歩道では、カタクリ・ミズバショウ・ショウジョウバカマ・ニリンソウをはじめ多くの草本が咲き誇ります。太陽の恵みを更に仰ぐと、ウメ・サクラ・コブシも咲き始め、一気に木々の開花と芽吹きが加速し、萌黄色の森へ進みます。

空気が澄んでいるこの時期、見晴台や百人山(通称)から目線を南から北へ向けると、まだ残雪をまとった蔵王連峰から大東岳・船形山、さらに栗駒山まで一望できます。東側に目を凝らすと太平洋と金華山まで一望できます。春の日差しのもと、のんびり廻ると、

運が良ければアオゲラの鳴き声を耳にすることができます。更にヤマガラ・シジュウカラなどのさえずりが、心地よく下界の騒音を遮ってくれ、とても幸せな気分になります。(蜂谷)





# けんみんのもり写真館 今月の

オス

スタッフが見つけたしぜんのひとつ



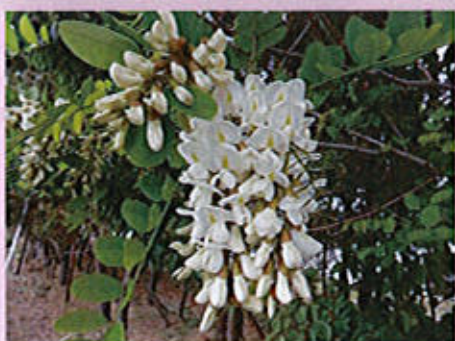
## ニセアカシア 針楡 (マメ科ハリエンジュ属)

『西田佐知子』や『石原裕次郎』に歌われたアカシアはこのニセアカシアなのです。別名ハリエンジュとも云われます。

痩せ地でも成長が早く丈夫な所から砂防や土地改良目的で渡来した植物です。発芽能力に優れ、種子生産も早く、「根萌芽」や切り株からの萌芽によりどんどん増えて各地で野生化し、この繁殖能力の高さが海岸林マツの生育に悪さをするのです。

一方、花は上質な蜂蜜の蜜源となり養蜂業者にとってなくてはならない植物です。又、冬芽観察ではトゲと葉痕（葉が枯れ落ちたあと）が悪魔の顔を思わせるので貴重な素材となります。

樹皮は網状に裂け荒々しい菱形模様となりコルク質の趣のある肌です。 (森谷)



## ミツマタ 三又 植栽 (シンチョウゲ科ミツマタ属)



名前はその枝が必ず三つに分かれることからミツマタ(三又)です。古くに渡来し、樹皮の繊維が強いため、和紙の原料として栽培され、野生化もしています。高級和紙や紙幣にも使われています。

花はハチの巣のような独特の形で、うつむきがちに優しい風情です。俳句では3月の季語。毎年、春の訪れとともに開花が楽しみです。みつまたの道に多く植栽されています。(写真：蜂谷・文：駒野)



この木をロープで引っ張って倒します!



この木をロープで引っ張って倒します!



## キンクロハジロ 金黒羽白 (カモ科ハジロ属)

目は黄色で鋭くクール、黒と白のツートンカラーの羽には紫色の光沢もあり、オーラが半端ない小型の潜水ガモです。

寝癖のような冠羽も目印で、冠羽の長さは季節の進みと共に長くなり北に帰るころには伸びきった感じになります。

メスは茶色の濃淡でオスよりシックな色合い。ユーラシア大陸北部から渡ってくる冬鳥です。

海水ガモに分類されてますが内陸の沼などでも見かけます。潜って貝類、昆虫、水草などを食べ、貝など硬いものは筋骨(砂肝)で砕いて消化するそうです。洞ヶ沢堤等の県民の森の水辺でもよく見かけます。(絵：秀・文：もち)



メス

## 冬のお仕事

冬期間は、遊歩道や枯損木の整備作業に追われます。作業班は大忙しです。

2月末にも宮城県インストラクター協会のボランティアの方々とともに枯損木の処理作業が行われました。お陰様にて、30本近くの枯損木を処理することができました。松枯れの木の処理は業者に依頼して行っております。

冬の森はチェーンソーの音で賑やかです!?

## ◆補修工事が入っています◆



あちらこちらに補修作業が入っております。中央記念館の壁面・青少年の森のトイレ及び雨漏り・2号展示館・アスレチック等。いずれも3月中には終了予定です。ご不便をおかけしております。足場等にはお気をつけください。よろしくお願いたします。